



発行  
岡山県民主医療機関連合会  
岡山市北区下伊福西町1-53  
岡山県民主会館3F  
TEL (086) 214-3911  
2022年4月号 No.356  
URL: <http://www.okayama-min-iren.org>

# ようこそ民医連へ

岡山県民医連は、だれもが安心してかかれ、患者さんの立場に立った良い医療を目指して、1963年に結成されました。地域の声を大切に医療・介護を实践し、現在は病院・診療所のほか、介護事業所、保険調剤薬局、事業協同組合、看護専門学校などがあります。これらの事業所は民医連綱領という理念でつながり、医療・介護、平和、社会保障、経営、教育、後継者育成などの活動に、多くの職員が取り組んでいます。



## 新入職員へのメッセージ

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。これから始まる新しい生活に、期待と不安でいっぱいの方もいらっしゃると思います。はじめは慣れない環境で大変だと思いますが、民医連には職種や事業所を越えて相談できる仲間がたくさんいます。県内や全国の職員が集まる交流集会や研修



職おめでとうございます。これから始まる新しい生活に、期待と不安でいっぱいの方もいらっしゃると思います。はじめは慣れない環境で大変だと思いますが、民医連には職種や事業所を越えて相談できる仲間がたくさんいます。県内や全国の職員が集まる交流集会や研修

会、委員会活動なども盛んです。例えば、私が現在参加している新薬評価委員会では、県内各院所から薬剤師が1名ずつ参加して、新たに承認された薬の有効性や副作用などを検討し、患者さんにとって安全で有益な薬であるかを評価しています。その際に、他の事業所での症例や薬の使われ方などの話を聞くこともでき、大変参考になっています。実際に患者さんと関わっていくと、今まで教科書で学んできた通りにいかないこともたくさんあると思います。その度に皆さんと一緒に考え、成長しながら仕事ができることを楽しみにしています。



新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。私が介護の道に踏み出したきっかけは「将来、母を支えるため」、「早くに亡くなった祖父母にしてあげたかったこと」でした。最初は覚えることや、実際に現場で働いて初めてわかることが多くありました。周りの先輩達にたくさん助け

られ、少しずつ出来る事が増えていきました。また利用者さんからも笑顔で挨拶やお礼を言われるうちに「もつというんな方と関わって、その人の気持ちを聞きたい」と思うようになりました。もちろん失敗も経験しています。自分一人で抱え込み、どうしたらいいのだろうと慌てることもありましたが、周りの皆さんがフォローしてくださり成長を支えてくれました。みなさんも一人で抱え込む前に、わからないことや悩み事などは早めに周りの先輩や同期に話して、一緒に頑張っていけたらと思います。

## 点 滴

日本国憲法第十章「最高法規」第九十七条「この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたものである。」  
▼民医連綱領にも引用されている素晴らしいこの条項は自民党の憲法改正草案では削除されている▼憲法学の権威、菅部信喜東京大学名誉教授はこう説く。「憲法が最高法規であるのは、その内容が、人間の権利・自由をあらゆる国家権力から不可侵のものとして保障する規範を中心として構成されているからである。日本国憲法第十章「最高法規」の冒頭にあって、基本的人権が永久不可侵であることを宣言する九七条は、硬性憲法の建前(九六条、およびそこから当然に派生する憲法の形式的最善法規性(九八条)の実質的な根拠を明らかにした規定である。」と。九七条が「最高法規」の章の冒頭にある根拠とその重要性が良く理解できる▼この基本的人権の獲得を人類の成果と高らかに掲げている九七条を削除することは、人類の進化・進歩に逆行する行為だ。改憲勢力は、基本的人権の規定を希釈し、あるのか「すべし」で国民はこの憲法を尊重しなければならぬ」として義務に転嫁しようとしている▼あらためて改憲絶対阻止の決意を固めた。(1)

新入職員の皆さんご入職おめでとうございます。私は看護師として林病に就職して今年で3年目になります。入職当初は緊張や不安でいっぱいですが看護業務を覚えることに必死でした。分からないことだらけの1年目は、同じ病棟の先輩方に看護の基本から教わり、沢山の失敗



土居野 いろは (林道倫精神神経科病院・看護師)

もありませんが今となっては学びが多くあつたと振り返ることができました。2年目では余裕ができ、業務だけでなく患者さんと接する時間も取れるようになり、その中で患者さんに對してどのようにしていきたいかというのを考えるようになりました。先輩方の支えや、患者さんの「ありがたう」の感謝の言葉を励みに日々奮闘中でもあります。分からないことはそのままにせず、先輩方に相談することも大切で、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。社会人としての生活が始まりますね。新しい環境への期待や不安など様々な思いがあるかと思いますが、私は理学療法士として入職して今年で3年目になります。ご利用者が安全に在宅生活を続けていけるよう能力維持や動作指導など



須山 奈那子 (健生園デイサービスセンター・理学療法士)

リハビリに努めています。自分が今実施しているリハビリに意味はあるのか？本当に必要なか？ご利用者様にとって必要なリハビリとは何なのか？と日々模索し悩むことも多いですが、幸い先輩職員に恵まれたこともあり、一緒に考えながら少しずつ成長出来ているのではないかと思います。皆さんもきっとこれから分からないことや悩むことが沢山あると思いますが、先輩職員や同期と協力しつつ頑張ってください。応援しています。

新入職員のみなさん、ご入職おめでとうございます。これから始まる新生活に、期待や不安など様々な気持ちを抱かれていますか？私は昨年4月に入職し、現在は岡山協立病院の外來で患者対応をしています。ナワクチンの対応や電子カ



廣畑 日向子 (岡山協立病院・事務)

ルテ更新に伴う業務など、他部署・多職種の方と関わる機会も多くあり、職員全体で患者さんや地域の方を支えていることを日々実感しています。はじめは慣れないことがばかりで大変だと思いましたが、困ったときや迷ったときは思い切って質問や相談をしてみよう。周りの方がしっかりサポートしてください。これから一緒に頑張っていきたいと思います。

ご入職におめでとうございます。入職初日のオリエンテーションでの緊張を今でも覚えています。現在、4年目として外來や病棟での診療にあたりおられます。入職したての頃は環境が大きく変わる中で、まずは食事と睡眠をしっかりとり、心をかけて健康第一で仕事をしています。



三宅 聡美 (水島協同病院・医師)

た。それは今でも変わっていません。また、周囲と自分を比べて劣等感に苛まれる時もありましたが、自分自身が以前と比べてどう良くなっているかに目を向けることで、前向きに仕事ができるようになってきたと思います。新しい環境での、皆様のご活躍を心より祈念いたします。

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。このように挨拶を述べると、私自身の岡山協立病院での初期研修も2年目に差し掛かるのかと少し不安を感じていました。1年前の私は不安でいっぱいでしたが、皆さんはいかがでしょう？不安のある方、私からのオススメは、「余裕のある導入研修のうち」に特に他職種の同期



徳田 匡紀 (岡山協立病院・初期研修医)

と顔見知りになっておこう！です。慣れない環境では誰だつて業務に精一杯で疲労困憊になってしまう。そういう時にふさぎ込んで、狭い場所に止まってしまうことはありません。違う場所で頑張っている同期に声をかけ、お互いに話を外し、病棟で挨拶を交わす。存外これだけで心が晴れて、頑張ろうと思えます。顔色の悪い同期を見かけたらこちらから声をかけてみることも大事かもしれません。実際に私も多くの同期に救われてきました。COVID-19の流行もあり、なかなか交流など難しい所ではありますが、導入研修の際には是非意識してみてください。

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます！私は看護師として水島協同病院へ入職し、1年が経ちました。病棟看護師として働いていますが、慣れないうちは毎日のように緊張と不安でいっぱいでした。初めはわからないことが多く、先輩方に迷惑をかけたり失敗したりと落ち込む



三宅 矩未 (水島協同病院・看護師)

こともあつたのですが、同期・先輩方の支えや、失敗から学ぶことも多くあり、チームで協力する大切さを学びました。この1年間はあつという間、多くのことを先輩方と日々業務をおこなう中で学び、今では自分ですることが少しずつ増えていき、自信にもなってきました。まだまだ未熟ですが一緒に頑張っていきたいと思います。

3月号  
読者カードより

コロナ禍で若い方の交流や学びの機会が減っています。その中でJBの存在を忘れられてしまうのではという危機感から、Zoom交流会や職員に楽しんでもらえるご当地おつまみやパンの販売等で交流の場を設けていることは素晴らしい。今年も活動が制限されると思いますが、アイデアを出し合い皆が楽しめる企画をしていただけたらと思います。 R・K (林道倫精神神経科病院) 黒ひげ (林道倫精神神経科病院)

30年以上前に受験した看護師国家試験を思い出しました。全員合格を祈願！